調査に関する事前評価（未実施）

令和３年度　公共事業事前評価調書（簡易型）

１．事業評価説明シート

（区分）　国補・県単

事業名	街路事業[街路事業（国補）]	事業箇所	笛吹市石和町八田	地区名	（都）石和温泉駅前線（電共Ⅰ期工区）	事業主体	山　梨　県

（１）事業概要

①課題・背景

（都）石和温泉駅前線は、笛吹市石和町四日市場の国道20号石和橋西交差点から笛吹市石和町松本までの延長1.5kmの道路で、地域住民の生活道路としての役割のほか、石和温泉へのアクセス道路として重要な役割を担っている。当該区間の沿道には、ホテルや店舗などで街並みが形成されており、観光客の通行量が多い箇所であるとともに、石和北小学校の通学路にも指定されている。こうしたなか、本区間の無電柱化を行い、石和温泉駅周辺地域の防災機能の強化と、歩行者の安全性の向上及び良好な都市景観の形成を促進するため、電線共同溝の整備が必要となっている。

②整備目標・効果

□主要目標　　○都市災害防止

緊急輸送道路の指定　　なし
自動車交通量　10,246台/12h（H27センサス）＞3,428台/12h以上※
他事業との連携　整備済み区間に連続する区間　あり　　※評価基準値

□副次目標　　○歩行者等の安全性の確保

歩行者、自転車交通量　295人台/12h（H27センサス）＞93人台/12h以上※
自動車交通量10,246台/12h（H27センサス）＞3,428台/12h（平日）以上※
小中学校からの距離　0.2km＜概ね1km以内※
現況の歩道幅員　2.5m＞1.4m未満※　　※評価基準値

□副次効果

○交通ターミナル機能の強化（石和温泉駅南口広場へのアクセス）
○ライフラインの強化（電線共同溝による電線、通信回線等の統合整備）
○緊急時の避難・救助機能の確保（避難路の確保）

（２）整備内容と整備量

①整備内容

電線共同溝　L=200m（両側L=400m）

②着手年度　令和4年度　　**③完成見込年度**　令和１０年度

④総事業費　約400百万円（国費220百万円（5.5/10）県費180百万円(4.5/10)）

⑤年度別の整備内容　　（事業費）

令和4年度	設計	20百万円
令和5年度～令和10年度	電線共同溝工事	380百万円

※記載内容は見込みであり、確定したものではない。

⑥既整備内容・期間・事業費

・石和温泉駅前土地区画整理（笛吹市施工）　H4～H25　L=600m　約117億円

（３）事業の妥当性評価

妥当　妥当でない

①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か）　○

地域の重要な生活道路であると共に、石和温泉駅へのアクセス道路であることから、社会的受益は大きく、極めて公共性は高い。

②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか）　○

当該路線は、都市計画道路であるとともに県道であることから妥当である。

③経済妥当性

※電線共同溝事業であり、費用便益の算出規定がなく、評価に馴染まないため不算出

④事業実施・規模の妥当性　○

既整備区間に隣接した工区で、現地の状況に即した事業規模としており、妥当である。

⑤整備手法の有効性　○

現場条件等から採用可能な電線共同溝方式としている。

⑥環境負荷等への配慮　○

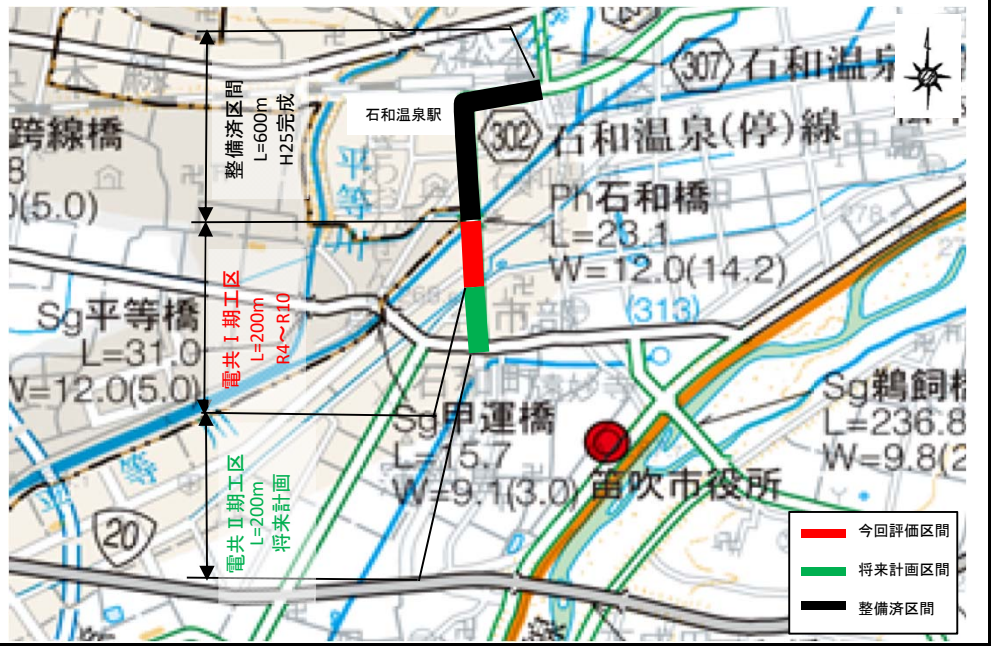
電線類地中化による環境への負荷はない。

⑦事業計画の熟度　○

電線管理者と事前確認済み。

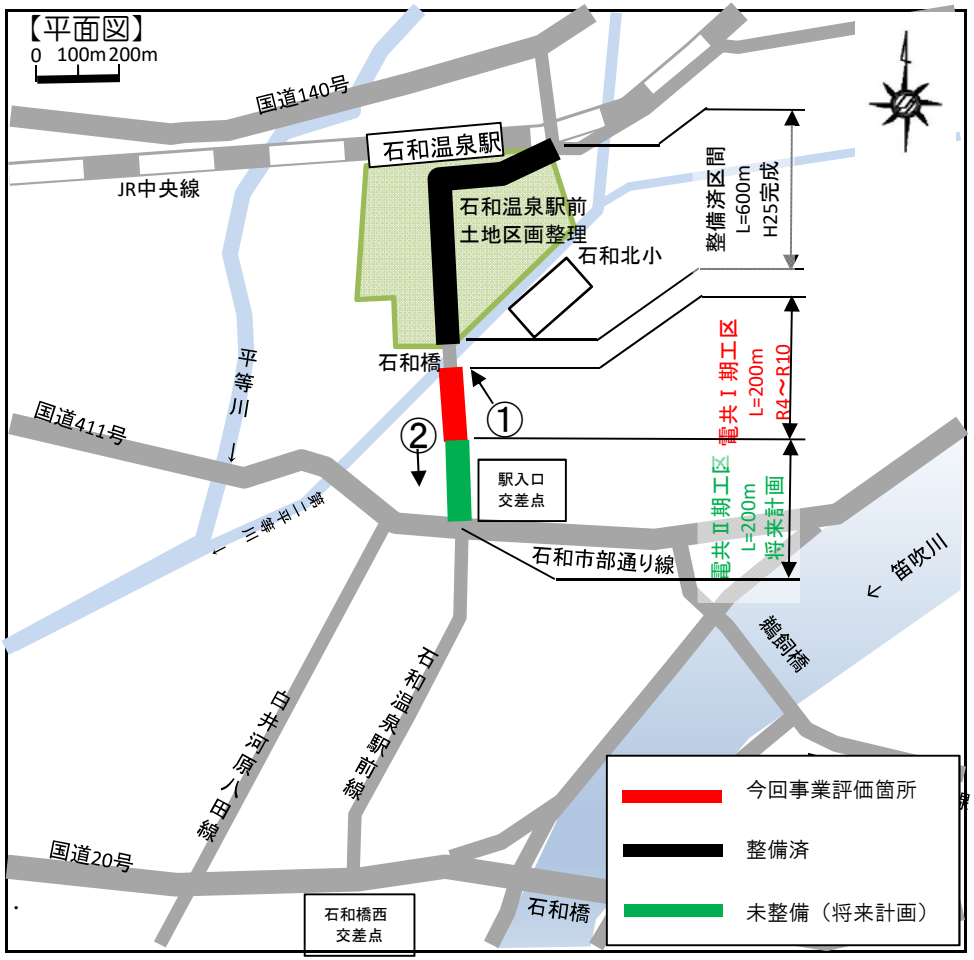
総 合 評 価　　［貢献度ランク：b］　○

【事業位置図等】

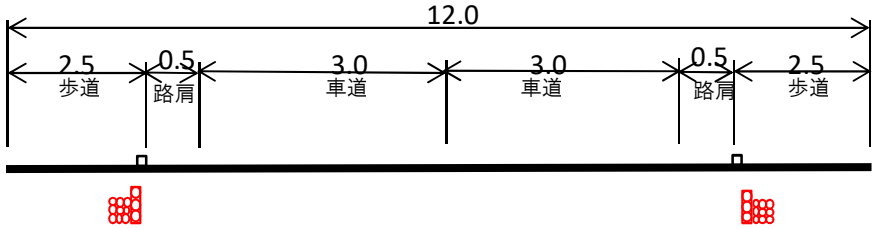


2.添付資料シート

【平面図】



【標準横断図】



【写真①】　電線、電柱の状況

【写真②】　電線、電柱の状況